

## (低体温実施を含む) 蘇生後脳症患者の長期心拍変動リアルタイム解析による 予後予測の検討、特に臨床的脳死移行前の予測の検討

### ■ 研究の対象

2020年7月22日から2023年3月31日までに当院に搬送された心肺停止患者のうち、蘇生に成功し集中治療室に入院となった蘇生後脳症患者

### ■ 研究目的・方法

低体温療法実施を含む蘇生後脳症患者さんの予後予測は、各種指標を使い検討されていますが、未だ信頼性の置けるパラメータはなく、検討が続いています。自律神経バランスの指標として古くから使用されている心拍変動 (HRV) による線形・非線形解析、特にリアルタイムモニタリングを使い検討した研究はこれまでありません。我々の開発している測定解析システムは、ベッドサイドモニターからの心電図波形を取り出し非侵襲的に蘇生後脳症患者さんの自律神経系を含む時系列データ解析をリアルタイムに行うことが可能であり、神経学的機能予後の予測の一助となる可能性が期待されています。加えて、不幸にして脳死に移行した患者さんの臨床的判断の前に HRV がその変化を事前に検出出来るという報告があり、その検討も実施する予定です。

### ■ 研究実施期間

2020年7月22日～2023年3月31日

### ■ 研究に使用する情報

ベッドサイドモニターからの心電図波形を中心に、患者さんの情報 (年齢、性別、重症度、バイタルサイン、基礎疾患、合併症など) 使用します。

### ■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 救急科 前原潤一 (研究責任者) 住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000 (代表)
-----	--

以上